

— 特 許 記 事 —

最近の製鐵鋼業界に於ける發明

特許出願公告 (昭和 29—6—9)

公告番号	發明の名称	(發明者)	出願人
昭 29—3305	真空焼鈍炉	川口弘, 林太郎, 中江員雄	全同人
〃 —3306	ラテライトのクロム除去法	(原田源三郎)	同人
〃 —3307	含チタン鉄鉱石の精錬方法	(的場源二)	新報国製鉄K.K.
〃 —3309	不銹鋼の真空炉加熱による材質の改良方法	(今井勇之進, 石崎哲郎)	金属材料研究所長
〃 —3331	ユークス炉炉蓋取機の施回装置	(川上庄太郎, 加藤節夫, 谷口直佳)	三菱化成工業K.K.

特許出願公告 (昭和 29—6—15)

昭 29—3454	鎔鉄炉	(高原英蔵)	同人
	炉頂部に連設した余焔室内に細片鉄焼結管を設け該管の底部を陣笠型底蓋及装入用漏斗を介して炉内に連通させたもの。		
〃 —3455	鉄鋼金属類の加熱処理方法	(伊藤幸毅)	同人
	加熱炉で加熱処理する場合その使用固体燃料中に 10~35% (重量比) の石灰石を混入する方法。		
〃 —3456	蔓巻バネの製造方法	(田中幸男)	高周波熱錬K.K.
〃 —3461	シアンによる変成ガスを用いる鉄鋼の表面処理方法	(岡本正三)	同人
	都市ガスまたはこれに類似するガスとシアンガスを発生する化合物とを添加した密閉容器中に鉄鋼部品を置き加熱する方法。		
〃 —3462	磷酸塩被膜による鉄鋼の防蝕法	(遠藤彦造, 石原三郎, 菅原英夫)	金属材料研究所長
	反応促進剤を含有する酸性磷酸亜鉛と酸性磷酸マンガンの混合飽和溶液に適切な PH 調節剤又は PH 緩衝剤を添加し PH を平衡より 0—0.1 程度低い許容範囲内に保持せしめ室温で所要の鉄鋼表面に作用させる方法。		
〃 —3463	鋼の冷圧延法	(フランク, コーネリス, ハース, ジョン, ダビット, ヘッチラー) アーチャー, ダニエルス, ミドランド, コンパニー (米)	
	鋼の冷圧延に当つて最初稀釈をしてない抹香鯨油自体の被膜を施して圧延を行い次で更に同油を非エマルジョン状態の水中サスペンションとなし引抜き圧延を行う方法。		
〃 —3464	金属管の成型装置	(柴田甚太郎)	同人
〃 —3465	金属板平坦度矯正機	(黒川政三)	同人
〃 —3484	ドロマイトクリンカーの製造方法	(梶原政次)	同人
	鉱化剤を加えて焼成した直後のクリンカーに揮発性少く粘着力ある有機質油状物を侵着させた表面にマグネシアを含む粉末等をつけて被覆する方法。		

特許出願公告 (昭和 29—6—23)

昭 29—3651	異型煉瓦を煉瓦格子とする熱風炉	(浅輪三郎)	川崎製鉄K.K.
	煉瓦の表裏両面の対角線上に夫々対称的に隆出又は凹陷部を設けてなる曲面異型煉瓦を格子状に積み瓦斯通路の断面積は常に同一なるも瓦斯流に対しては2対の両側面より交互に絞られるようにしたものの。		
〃 —3652	弧光電極	(ジエームス, デイ, コビン)	
	インターナショナル, ゼネラル, エレクトリック, コムパニー, インコーポレーテッド (米) 重量比で 100 部のタングステンに対して少くとも 5 部のトリアを含有して成るもの。		
〃 —3653	粉末冶金法に依る永久磁石合金の製造方法	(渡辺誠一郎外 2)	日本特殊鋼K.K.

- * —3654 長軸円筒型鍛鋼品の移動式焼入装置 (酒井佐敏) 関東特殊製鋼K.K.
 * —3655 ヘリカルギヤ又は之に類似せるものの歯面の高周波焼入装置 (松本昭吉) 高周波熱錬K.K.
 (別にウォームギヤ用, ベベルギヤ用装置あり)
 * —3659 大型鉄鋼歯車表面硬化法 (相楽秀雄) 三菱造船K.K.
 相隣る2枚の歯の反対歯面に向け温度の下り勾配を与え乍ら相對する歯面を同時に加熱した後冷却し
 焼入れする方法.
 * —3663 圧延機の改良 (アクキル, グスタヴ, エドヴァルド, ロイフヴェン)
 アクチボラゲット, スベンスカ, クラゲルファアプリケーション (スエデン)
 * —3665 波型鋼板の加工法 (木下昌雄外1) 日立造船K.K.
 * —3666 菱目形金網編成用金属条線製造用ロール (雪本福一) 同 人
 * —3688 ドロマイトクリンカーの製造方法 (梶原政次) 同 人

(745 頁よりつゞく)

Boiler 用鋼管の腐蝕について. 竹原勝治郎 19~29.
 熔鋸炉に於ける砂鉄の使用について. 今尾義雄 44~49

日立造船技報 (Vol. 15 No.2 昭和 29 年 5 月)
 SKS-3 の恒温変態処理による材質的改善. 中村 勇
 1~5.

Si-Mn-Cr 系耐熱鋳鉄の研究 (第 1 報). 渡辺精三
 12~17.

日立評論 (Vol. 36 No.6 昭和 29 年 6 月)
 特殊鋼に應用した超音波探傷法に就いて. 山井輝夫外
 73~87.

鋳鋼純生型の研究. 上杉鉄雄 89~98.

13% Cr 鋼の鑄造. 清野信二 99~104.

13 Cr タービン翼材の機械的強度におよぼす非金属介
 在物の影響. 小野健二外 105~115.